

わが校のほこり



滝根町立

滝根中学校



第1期改築校舎全景

本校は阿武隈山系のほぼ中央に位置し、山系最高峰大滝根山の山ふとろにあり、町は、鐘乳洞（あぶくま・入水）の開発により、観光客も年々増加し、観光都市化しつつある。

校舎は、本年二月、鉄筋三階の第一期校舎が完成し、現在二期工事が、十月完成を期して進められている。町関係当局の御理解により、特徴のある学校ということで、視聴覚関係施設・設備は、四千万円を投じ県下に誇るものばら。



県体出場の女子剣道部

本年度の学校教育の重点目標として、生徒指導の重視と道徳・特別活動の指導充実を掲げ、観光都市化による生徒指導に、対処している。

第二には、授業の充実と学力の向上を掲げ、教育機器を活用した指導法の改善に、全職員が一丸となっている。

第三には、健康安全管理の徹底と事故防止を掲げ、部活動をとおした体力づくりを努力し、中体連県大会には、陸上競技をはじめ、剣道女子の出場が



第1次学校林と受賞記念碑

決定し、その活躍が期待されている。

最後に、本校は、県下に誇る学校林（十七町歩）を持ち、昭和三十五年には全国学校植林コンクールで二位に入賞し、文部・農林の両大臣から表彰されている。昭和二十五年から三十六年にわたり、第一次林から四次林まで、生徒・父兄の手により造成・補植・手入れされた学校林はすくすくと成長し、学校の施設・設備の充実に活用される日も真近である。



視聴覚室でのTV朝会風景